

新潟県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内59例目！！

【農場概要】

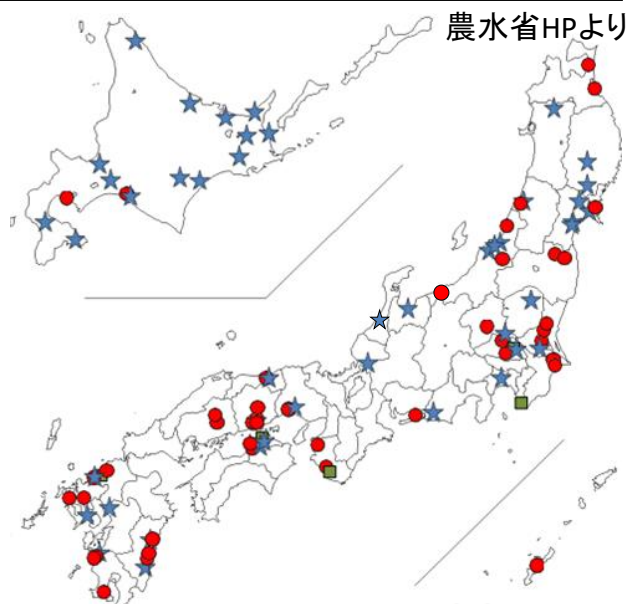
場所:新潟県上越市(県内3例目)

飼養状況:約10.5万羽(採卵鶏)

【経緯】

1/12 死亡羽数増加の通報を受け、
立入検査を実施、簡易検査
で陽性判明

1/13 遺伝子検査で疑似患畜である
ことを確認



発生状況(1/12現在)

家きん: 23道県59事例

野鳥: 24道県150事例

野鳥:石川県で今季初確認!
(1/8回収、フクロウ)

● 家きん
★ 野鳥
■ 飼養鳥

今シーズンの殺処分羽数が1000万羽を超え、
過去最大規模の発生となっています！

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

- 農場敷地内・鶏舎周辺の消毒を毎日行う
 - 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
 - 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
 - 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
 - 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- ※鶏舎屋根裏・モニター一部分の点検も

発生農場でモニターから野鳥が
侵入していた形跡のあった事例
があります

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。